

平成 28 年度 第 5 回長野市総合計画審議会 会議録概要

日 時：平成 29 年 2 月 10 日（金） 午後 4 時から

場 所：庁議室（第一庁舎 5 階）

出席者：委 員/ 三浦会長、有澤委員、池田委員、上野委員、碓井委員、金井委員、川北委員、白石委員、滝沢委員、塚原委員、寺内委員、藤森委員、堀江委員、本間委員、増山委員、柳沢委員、山浦委員
長野市/ 小川総務部長、増田企画政策部長、平野財政部長、竹内市民生活部長、田中保健福祉部長、上杉こども未来部長、井上環境部長、久保田商工観光部長、倉石文化スポーツ振興部長、西島農林部長、上平建設部長、轟都市整備部長、島田駅周辺整備部長、小林会計局長、松本教育次長（行政）、熊谷教育次長（教育）、戸谷上下水道局長、西澤危機管理防災監
事務局/（企画課） 倉島課長、花立主幹、小川係長、轟係長、佐久間係長、竹内主査、宮坂主査、奥田主査、白澤主事
（人口増推進課） 藤橋課長、川上補佐、関谷係長

1 開会

（事務局）

定刻になりましたので、これより長野市総合計画審議会を開会いたします。

企画課の花立です。よろしくお願いいたします。本日の資料は、事前にお送りいたしました、次第、第五次長野市総合計画（答申案）に係るパブリックコメントの実施結果、市議会からいただいたご意見・ご提案への対応について、第五次長野市総合計画（答申）、長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況、実施計画の策定及び今後の審議会の予定について（案）となります。ご確認をお願いします。

また、本日は園原副会長、山口委員からご欠席のご連絡をいただいておりますのでご報告いたします。それでは三浦会長からあいさつをお願いいたします。

2 会長あいさつ

（三浦会長）

皆さんこんにちは。

今回いただいた第五次長野市総合計画（答申）は、パブリックコメント等で市民の皆さんからご意見等をいただきまして、それを盛り込んだものになっております。今回は最後の審議になりますので皆さんよろしくお願いいたします。

3 議事

(事務局)

それでは、審議に移らせていただきますが、議長につきましては、三浦会長にお願いします。なお、審議時間ですが事務局としましては午後5時頃にはと思っています。よろしく願いいたします。

(三浦会長)

それでは、議事に入ります。

議事の(1)の第五次長野市総合計画の答申について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

企画課の倉島でございます。それでは、パブリックコメントの実施結果と市議会からいただいたご意見・ご提案等への対応についてご説明いたします。

— 資料に基づき説明 —

以上で説明を終わります。

(三浦会長)

ありがとうございました。多くの審議委員の皆さんにもご協力いただき12月10日に開催しました未来カフェでのご意見も含めているようです。第五次長野市総合計画(答申)の基本構想から23ページまでで、質問やご意見等はございますか。

無いようですので、ご了承いただいたということで次に進めます。

基本計画についてですが、修正がたくさんありましたが皆さん部会で議論されてきたことだと思います。市議会でもいただいたご意見・ご提案に対する感想でもいいので何かありましたらお願いします。

(金井委員)

最近の新聞記事で、社会福祉協議会の子どもの放課後の預かりで、「放課後子ども総合プラン事業で2千円徴収する」というのを見ましたが、どのような理由なのでしょう。予算がないからということですか。それは戦略としては妥当なのでしょう。施策として正しいのでしょうか。幸せ実感都市のスローガンにもつながると思うので、もっと若い人に投資するべきでないかと感じました。

人口の減少は今後も加速していきますが、この計画は本当に税収も含めてやっていけるのか、戦略的にきちっとやっていかないと総合戦略で定めた2060年の30万都市を実現できないのではないのでしょうか。

(上杉こども未来部長)

長野市の子育て施策の全体としてバランスよく必要な時に必要なサービスをしていきます。多くのご意見があるのでしっかり説明していきたいと思います。

(金井委員)

子育てなら長野市といったようになってほしいと思っています。

(三浦会長)

今のようなご意見は実施計画の中で反映させていただけるのでしょうか。

(事務局)

神棚に上げるようなことはしません。指標を見ながら毎年の予算との連携を図ってまいります。

(三浦会長)

今のような感想があったことも踏まえて、答申としたいと思います。

続いて、議事(2)まち・ひと・しごと創生総合戦略について、ご説明をお願いします。

(藤橋人口増推進課長)

まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況の報告等についてご説明いたします。

— 資料に基づき説明 —

以上です。

(三浦会長)

ありがとうございました。1年前に策定した総合戦略について、指標の進捗状況の報告でした。来年度以降も作業部会で検証していきたいとのことでした。

先日開催されました作業部会では、いくつかの事業の対象者の絞り込みや他市町村との差別化に関するご意見がありましたが、審議会として何かご意見がありましたらお願いします。

無いようですので、次の議題（3）その他について、事務局から何かございますか。

（事務局）

実施計画に関して説明いたします。資料の「実施計画の策定及び今後の審議会の予定について（案）」をご覧ください。

— 資料に基づき説明 —

以上です。

（三浦会長）

三層構成の総合計画の最後となる実施計画の作り込み等についての説明がありました。

ここまで基本構想、基本計画と策定してきたわけですが、事務・事業のレベルをどのようにまとめていくかということだと思います。何かご意見がありましたらお願いします。また、今後のスケジュールも示されましたが、ご質問はありませんか。

よろしければ、この形で策定を進めていただくこととします。

これで、議事は終了しましたので、マイクを事務局にお返しします。

（事務局）

これより、審議회를代表いただきまして、三浦会長から加藤市長へ答申いただきたいと思います。

それでは、三浦会長と加藤市長には会場の方へお進みいただきますようお願いいたします。

4 答申

（三浦会長）

平成 27 年 9 月 10 日付け 27 企第 382 号で諮問のありましたこのことについて、本審議会で慎重審議を重ねた結果、別冊のとおり決定しましたので答申します。

— 会長から市長へ答申 —

（事務局）

ありがとうございました。それでは、加藤市長からあいさつを申し上げます。

5 市長あいさつ

(加藤市長)

総合計画策定に関しましては、一昨年9月10日に諮問を申し上げて以来、審議会の委員の皆様には、三浦会長を中心に、本日を含めて9回にわたり精力的にご審議をいただきました。また、審議会下部組織の作業部会でも、分野別にそれぞれ10回以上の議論をいただくなど、多大なご協力をいただいております。

最終的な答申を三浦会長からいただき、委員の皆様、部会員の皆様のご苦勞とご尽力に對しまして、心から感謝し、厚く御礼を申し上げます。

多くのご意見ご提案を踏まえ、答申いただいた内容を十分尊重し、3月市議会定例会にお諮りした上で、平成29年度をスタートとする第五次長野市総合計画として決定していきたいと考えております。

本日いただいた答申を総合的な市政運営の指針として、最大限活用し、「幸せ実感都市『ながの』」の実現に向け、諸施策に積極的に取り組み、社会の要請や市民の皆様の期待に応えてまいります。

委員の皆様の英知を尽くしたご審議に對し、改めまして深く敬意を表しますとともに御礼を申し上げます。本日は誠にありがとうございました。

6 閉会

(事務局)

以上をもちまして、今年度第5回長野市総合計画審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

次回は来年度の当初に実施計画に関するご審議をいただきたいと思っております。具体的な日付のご案内はいたしません、早めに通知を申し上げますのでお願いいたします。引き続きご連絡申し上げます。

ありがとうございました。